

新未来「創造」とくしま行革プラン

～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～

取組状況

平成30年8月
徳 島 県

目次

I 「新未来」を担う行政体制構築

II 「着実」な財政構造改革

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

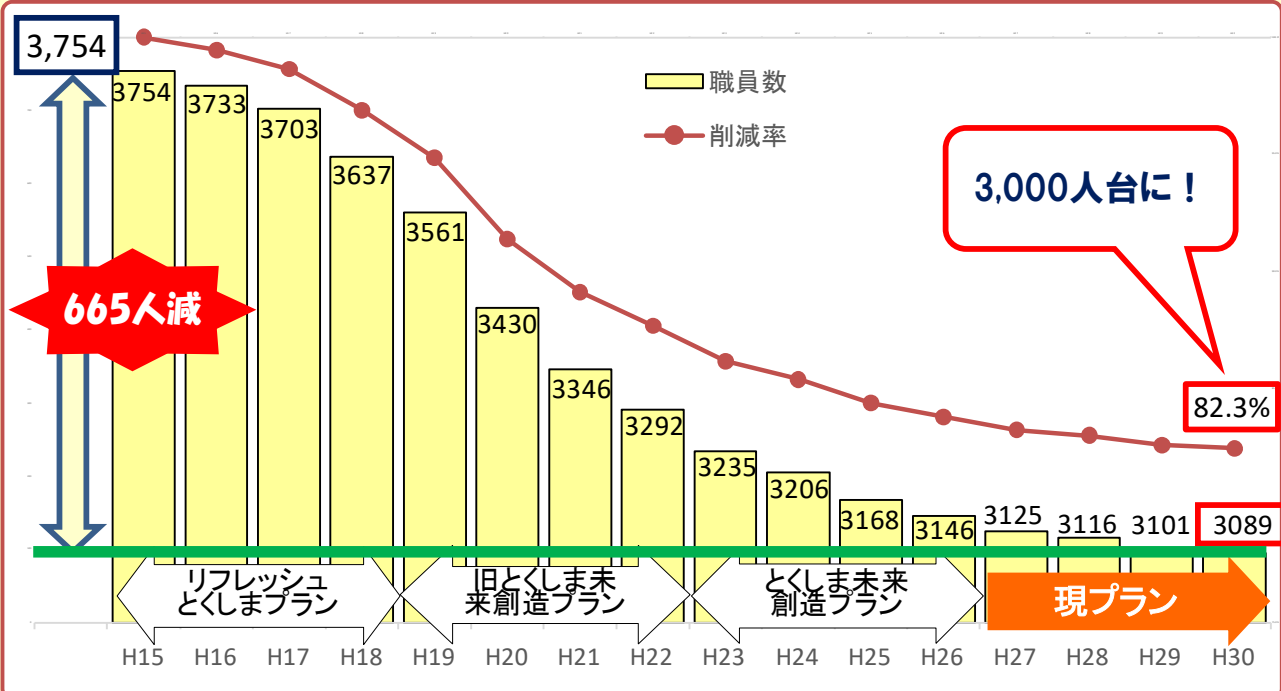
IV 「県民目線」の開かれた県政運営

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

I 「新未来」を担う行政体制構築

「新時代に相応しい組織」の構築

県庁職員の状況（一般行政部門）

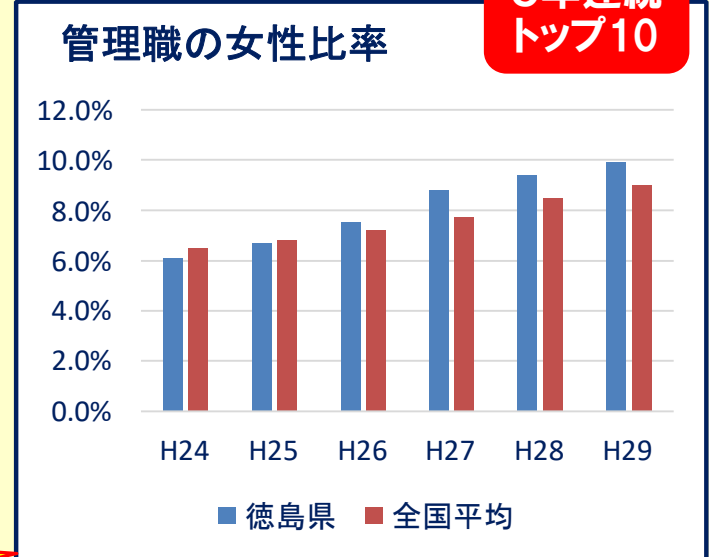


女性職員の活躍推進

係長以上の女性職員							
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人数	287	310	324	348	352	368	377

管理職の女性比率						
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
徳島県	6.1%	6.7%	7.5%	8.8%	9.4%	9.9%
全国平均	6.5%	6.8%	7.2%	7.7%	8.5%	9.0%
全国順位	17位	15位	11位	9位	9位	10位

3年連続
トップ10



全国トップレベルの水準

「戦う公務員」募集

新規採用職員枠(知事部局)								
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
人数	106	109	104	110	150	160	150	170

4年連続
150名以上!

若手比率
UP!

とくしま回帰の
流れを加速!

36歳以下の職員比率
H23:20.8% → H30:25.6% (+4.8%)

「県外社会人枠」の創設!

「新未来」を担う行政体制構築

「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」

広域的な視野を持つ職員の育成

国への派遣職員(H30.4.1現在)							
年度	H15	~	H26	H27	H28	H29	H30
全体人数	4		14	17	19	21	21
うち割愛派遣	2		11	16	17	18	18
割愛派遣割合	50%		79%	94%	89%	86%	86%

派遣人数、割愛派遣ともに2年連続「過去最大」!

若い感性の登用

◆若手職員「タスクフォース」の展開

- ・係長級以下を中心に部署を問わず切磋琢磨「政策立案能力」向上
- ・担当業務にとらわれず、「広い視野」を持ち、「活躍できる人材」を育成
- ・「鋭い時代感覚」と「柔軟な発想力」で課題解決の「新たな処方箋」を創造

アイデアに磨きをかけ、施策として具現化

県民目線

現場主義

新規採用職員研修

◆「創造的実行力」ある人財の育成

- ・現場に出て、地域の資産や文化を体感
- ・現場を知り県民目線で考える力を醸成



地域の実情を体感



人形浄瑠璃の体験



消防技術の習得

◆予算化されたもの(H30当初) **主な成果**

- ・「地域防災力の充実・強化」
消防団のイメージ及び認知度をアップ
女性・若者の消防団加入を促進
- ・「女性活躍の更なる質の向上とすそ野拡大」
とくしまフューチャーアカデミーの創設
- ・「効率的なインフラ管理」
道路・橋梁調査点検などにIoT等を活用

本年度も「40」を超えるTFを設置!

「新未来」を担う行政体制構築

「公営企業経営」の展開

企業局

IoT・ビッグデータ・AI等の積極的な活用

◆AIトラブルシューティングシステムの構築

- ・故障のビッグデータ(約3,000件)を活用し、AIで的確な故障対応を支援するシステムの構築
- ・設備の運転状況をIoT・AIにより監視し、故障発生前に異常を予知するシステムの構築



◆RPAの活用に向けた業務の抽出

◆インフラ点検ロボットの活用研究・実証

- ・ダム設備等の施設点検の実証実験
- ・操縦支援機能を搭載したドローンの開発



川口ダム



マリンプピア沖洲
太陽光発電所

徳島大学との共同開発!

電力・工業用水の更なる安定供給の確保!

病院局

県立病院の機能強化に向けた環境整備

◆総合メディカルゾーンの機能強化

(中央病院)

- ・メディカルストリートの開通
- ・駐車場の一体利用
- ・路線バスの構内乗り入れ

H30年度

H31年度

中央病院と
大学病院が
より一体的に!



◆病院総合情報システムの統一化

- ・県立3病院間で「医療情報」を共有
- ・施設間バックアップなど「災害対応力」の強化
- ・南部・西部の公立病院との連携を強化
(TV会議システムを利用した合同研修)

H30年度



地域に求められる医療機能の充実!

II 「着実」な財政構造改革

「新未来の創造」を支える財源の確保

「財政構造改革基本方針（H29～31）」の推進

目標達成に向け
順調に推移!

(1) 具体的な方策、取組

- ◆ 「若手タスクフォース」による「柔軟な創意工夫」の積極的活用
 - ・ 新次元の予算編成検討タスクフォース（H30.5設置）
 - ・ 「観光振興」、「アクティブシニアの活躍」等に関する事業の予算化
- ◆ 「外部資金等」の積極的活用
 - ・ 「競争資金」的な外部資金の獲得
 - ・ 「クラウド・ファンディング」による資金調達
- ◆ 徳島発の「新たな行政手法」の推進
 - ・ AI活用などの「次世代技術活用事業」、「第4次産業革命」の社会実装を加速
- ◆ 「マネジメント機能強化」による公債費の抑制
 - ・ 「主幹事方式」による定時償還債の発行（H29）50億円→（H30）100億円

(2) 改革目標の状況

- ◇ 実質公債費比率 **H31までに「13.0%程度」**
 - ◆ さらなる改善に取り組み、目標達成に向け着実に推進！
H27 18.9% → H28 16.7% → **H29 14.6%**
- ◇ 公債費（臨財債除く） **H31末までに「500億円未満」**
 - ◆ 「臨時財政対策債」関連分を除いた「公債費」は、「11年連続」減！
H28 552億円 → H29 537億円 → **H30 501億円**
- ◇ 県債残高（臨財債除く） **H31末までに「5,000億円未満」**
 - ◆ 「臨時財政対策債」を除く「県債残高」は減少基調堅持、「14年連続」減！
H28末 5,154億円 → H29末 5,011億円程度 → **H30末 5,000億円程度**
- ◇ 財政調整的基金残高 **H31末までに「800億円」**
 - ◆ 安定的な財政運営、市場の信頼確保に向け、「基金残高」をしっかりと確保！
H28末 610億円 → H29末 720億円程度 → **H30末 782億円程度**

「知恵」と「工夫」を凝らした「歳入・歳出改革」の推進！

「新未来の創造」と「持続可能な財政運営」を両立させる「強靱でしなやかな財政基盤」を確立！

II 「着実」な財政構造改革

「新たな歳入確保」の展開

クラウドファンディングの推進

◆「遍路道」生き生きプロジェクト

「ガバメントクラウドファンディング」により資金を確保
→遍路道の文化的価値を守る**保全・保護**を実施

浸食された遍路道



地域力でリフレッシュ



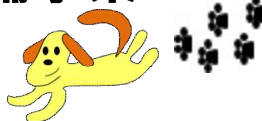
遍路文化を未来へ継承

世界遺産登録に向けた機運を醸成！

◆月見が丘海浜公園ドッグラン整備事業

利用者ニーズに対応

ドッグランをモデル的に**設置・運営**



公園の魅力度アップ！満足度向上！

◆ふるさと起業家支援プロジェクト

事業開始後5年以内で、
県の創業支援事業の認定を受ける者



選定



認定
企業

補助

クラウドファンディング寄附金

県独自の追加支援

地域に根ざした魅力的な起業家を支援！

「ふるさと納税」による魅力発信

◆徳島ファンの更なる拡大 制度創設10年目

- ・寄付金活用メニューを**リニューアル**！
より幅広く、より具体的な**10メニュー**へ

メニュー例



藍・観光・文化の魅力発信 子育て支援 DMV導入 など

- ・「**お礼の品**」の**充実** **全104品目**へ

地方創生を加速、徳島の魅力向上！

県税収入の確保

◆税務職員の「相互任用制度」創設

- ・県・市町村の**税務職員**に双方が**併任発令**
現場での**実務経験** **徴収体制を強化**
→差し押さえなど**高度な専門知識**を習得

個人県民税（H29）

徴収率：**96.6%**（対前年度比：**0.9%増**）
収入未済額：**約7.3億円**（ ”：**0.9億円減**）

税負担の公平性、県税収入を確保！

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

民間活力導入による県民サービスの向上

PFI方式等の推進

◆ 新防災センター(徳島中央署)の整備

- ・PFIによる
警察署庁舎単独整備

全国初

民間ノウハウを生かした
治安・防災のランドマーク
となる新たな警察署整備



治安・災害対策の更なる強化！
県民の体感治安を一層向上！

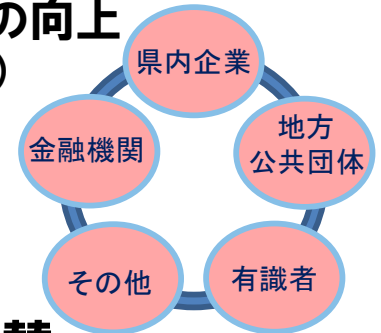
H33年春
完成

◆ PPP/PFIプラットフォーム

- ・企業、金融機関、地方公共団体等が結集
- ・ノウハウの習得、案件形成能力の向上
(セミナー、実践講座の開催など)

県内企業の競争力を強化

県内企業の参画を促進！



◆ 県営住宅(新浜町団地)の建替

- ・県内業者の受注機会を創出する
小規模団地の建替PFI事業にチャレンジ！

行政連携団体(外郭団体)の経営健全化による更なる協働推進

◆ 地方創生・経営健全化指針

(H28.2月策定)

各団体は、本指針に基づき
「地方創生・経営健全化計画」を策定

- ・地方創生の推進
- ・更なる連携推進
- ・不断の経営改善

3つの柱

「地方創生に資する取組み」と
「効率化・経営健全化」を両立！

○各団体の地方創生に向けた取組例

森林づくり推進機構

人材の育成と機械化の支援



林業アカデミー



機械サポートセンター

住宅供給公社

空き家対策等で移住定住を支援



空き家相談



藍住さくら団地

「地方創生」に貢献し、「新次元の団体経営」に挑戦！

IV 「県民目線」の開かれた県政運営

行政の「透明性」と「安全性」の向上

県民目線によるきめ細やかな情報提供

◆県庁ふれあいセンター(愛称:すだちくんテラス)

- ・旬の県政情報を展示や映像で発信



4K ふれあいバスの放映



講座の開催



旬の情報を展示

- ・親しみがあり、身近な情報発信の場

記念スタンプ、
歓迎タペストリーの作成、
COOすだちくんがお出迎え
(ChiefOfferOsettai:お接待提供主任者)



より開かれたスペースへ！

◆情報発信力の強化

- ・県HPのリニューアル **H29年11月**
- ・県広報紙のリニューアル **H30年6月**
サイズ変更(タブロイド判)
暮らしに関する情報の充実
県民参加(ご意見、公募写真)など



より親しみやすい紙面へ！

情報セキュリティの強化

◆サイバー攻撃への対策強化

- ・次世代型ウィルス対策ソフト
「FFRI yarai」を導入

導入台数:約5800

サイバー攻撃
に対する防御、
使用環境・性能を
検証



徳島発！全国モデルへ

◆システムの庁内クラウドへの移行

- ・「万代庁舎」と庁外の「データセンター」
二重化した庁内クラウド基盤を構築

主要システムを移行
(H29末移行率:94.2%)

H30年度
完了予定！

いずれかが被災しても他方で復旧

災害対策本部の運営
県民サービスの継続が可能に！

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

地方創生の起爆剤！政府関係機関の「徳島移転」に挑戦

「消費者行政新未来創造オフィス」
H29.7 徳島県庁10階に開設

消費者庁等「新未来創造プロジェクト」の推進

モデルプロジェクトを全国に展開！

◆若者向け消費者教育の取組

- ・消費者庁作成教材「**社会への扉**」
成年年齢引下げを見据え、
→**全国の全高校**での実施が**決定**！



◆エシカル消費の普及

- ・**エシカル消費自治体サミット**
先進自治体が集結
→**共同宣言**を全国に**発信**！

H30年5月



- ・徳島商業高校(**カンボジアでの取組**)
内閣総理大臣表彰 **全国初**

◆高齢者等の消費者被害防止の見守り

- ・**人口5万人以上の市に設置済** **全国初**
→**全市町村**で見守りネットワーク構築

◆消費者志向経営の推進

- ・「**とくしま消費者志向経営推進組織**」設立
事業者団体、消費者団体、行政機関等が連携
→**消費者目線**に立った企業の**事業活動**を促進

◆公益通報制度の整備促進

- ・**全市町村**に職員・外部労働者からの窓口を整備
→**消費者利益保護**、**コンプライアンス確保** **全国初**

産業連携の推進

6次産業化の加速化

◆「阿南光高校」の開校

H30年4月

- ・**阿南工業高校**と**新野高校**を再編統合
(**農・工・商**が学べる**産業創造科**を設置)
- ◆**新野キャンパス**を徳大サテライトキャンパスに
・**高大連携**(研究者による技術指導など)

次代を担う人材を育成！

◆「六次産業化研究施設」の開所

四国初のオープンラボ

H30年5月

- ・**最新鋭**の食品加工機器
- ・**専門家**による食品加工研修会

→徳島ならではの
高付加価値商品の開発

もうかる農林水産業を実現！



V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

「新次元の行政モデル」の構築

第4次産業革命の技術を活用した業務の効率化

◆民泊導入サポートシステム

住宅宿泊事業法(H30.6施行)

- ・問合せに自動回答(FAQシステム)
- ・必要な手続きを案内(民泊申請ナビ)



24時間
対応

サービス向上・業務効率化!

◆会議録作成支援システム

徳島発!「AI要約サービス」 実証実験

知事の定例記者会見や審議会等の議事録をAI技術を活用し要約

審議会等の会議録
作成・要約システムを導入

実証から実装へ!

業務効率化・サービス向上!

◆会計事務自動化実証事業

- ・RPA 技術を活用
- ・会計事務を自動化・省力化
(RPA:ロボティックプロセスオートメーション)



迅速・的確な会計処理

支払事務のスピード化
県民サービスの向上!

地域の特性を活かした教育体制づくり

◆ICTを活用した遠隔授業

テレビ会議システム

徳島県立総合教育センター
大学、遠隔地の高校

同時双方向型遠隔授業

授業者の様子



生徒の様子



多様で高度な教育に触れる機会を提供!

マイナンバーカードの利活用の推進

マイキーくん



◆マイキープラットフォームの活用

- ・クレジットカード、航空会社等のポイント、マイル
→「徳島県ポイント」に交換、県産品購入に利用

H30.7開始

【ネット通販】

めいぶつチョイス

H30.3開始

【物産販売店】

あるてよ徳島、スカイショップしらさぎ

【日曜日】

トモニSunSunマーケット、とくしまマルシェ

地域経済好循環の創出、県民の利便性向上!

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

進化する既存ストックの有効活用

大鳴門橋架橋記念館(エディ)

H30年3月

◆最先端デジタル技術で 魅力あふれる施設にリニューアル！

- ・渦潮をモチーフにした
LEDデジタルアートの展示
- ・360度4Kシアターの設置
デジタルアトラクション
により徳島を体感



⇒ 徳島の文化や自然を発信！

すだちくん森のシアター

H30年4月

◆全天候型・千人規模の劇場へ

- ・固定式膜構造屋根を設置
- ・舞台機能を充実

様々なジャンルの
魅力あるイベントを実施

より身近な文化活動の場
として文化創造活動を支援



⇒あわ文化発信拠点に！

鳴門・大塚スポーツパーク 球技場

◆競技環境の向上

～ワンランク上の施設へ～

- ・芝生改修 ・散水設備強化
 - ・トレーニング機器整備
- 国際レベルの練習環境

ラグビーワールドカップ2019の
事前チームキャンプ地に決定！



ジョージア・ナショナル
チーム監督の
来県視察

⇒未来に繋ぐ「スポーツレガシー」の創出！

県立城北高校人形会館

H30年6月

◆国登録有形文化財の活用

- ・施設の耐震化
- ・バリアフリー化
- ・液晶ディスプレイ、LED照明

近畿高文祭をはじめ
積極活用

高校生、社会人など世代を超えた活動の場



⇒阿波人形浄瑠璃の継承拠点に！

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

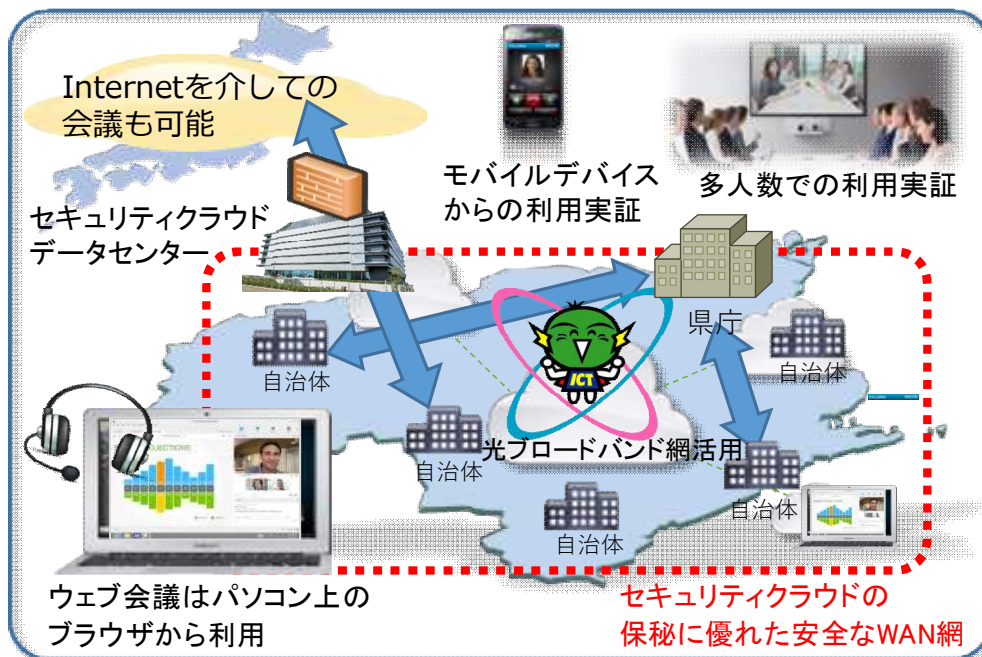
ワークライフバランスの推進で創造的実行力を強化

働き方改革 ～テレワーク～ の推進

◆県・市町村共同利用ウェブ会議システム

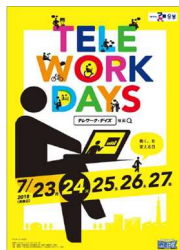
- ・**県・市町村25団体**が相互に
利用できる**ウェブ会議環境**を構築
- ・自治体間の**会議**や**テレワーク**等に利用

H30年7月



ウェブ会議の利用イメージ

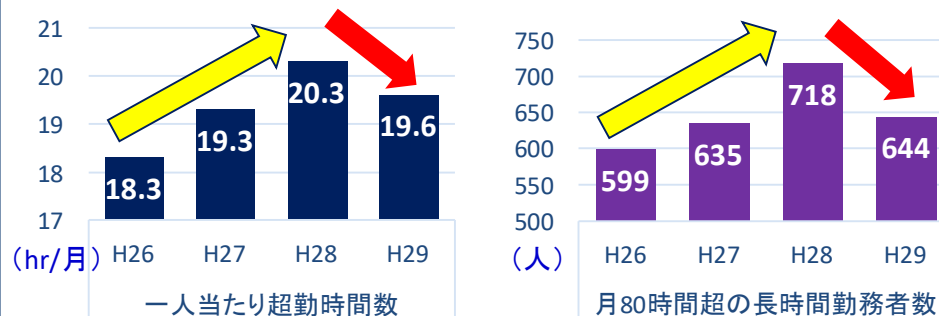
- ◆**テレワーク・デイズ (7/23～27)**
「2020年に向けたテレワーク国民運動」プロジェクトに参加
- 100人規模**のテレワークを実施(7/24)



ワークライフバランスの推進

◆働き方改革推進方針

- 1 **職員**の**意識改革**
- 2 **管理職員**等による**マネジメント強化**
- 3 **時間と場所**に縛られない「**新しい働き方**」を推進



上昇傾向に歯止め、減少に!

- ・**年次有給休暇取得日数: 11.1日 → 11.9日**
- ・**テレワークの推進**
 県庁サテライトオフィス **H30 自治研修センター**
 モバイルワーク **端末100台**
 在宅勤務(**全職員対象**) **H30 本格導入**
- ・**フリーアドレス制**の導入・拡大
 H29年度 5所属
 H30年度 9所属 → **14所属**に拡大
- ◆**ウォークビズ**「働き盛り世代」運動不足解消

～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～



東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー
(主催) 東京都／東京2020組織委員会／JOC／JPC

Photo by 東京都 / Tokyo 2020